



NEWS RELEASE 関東つくば銀行

平成21年10月13日

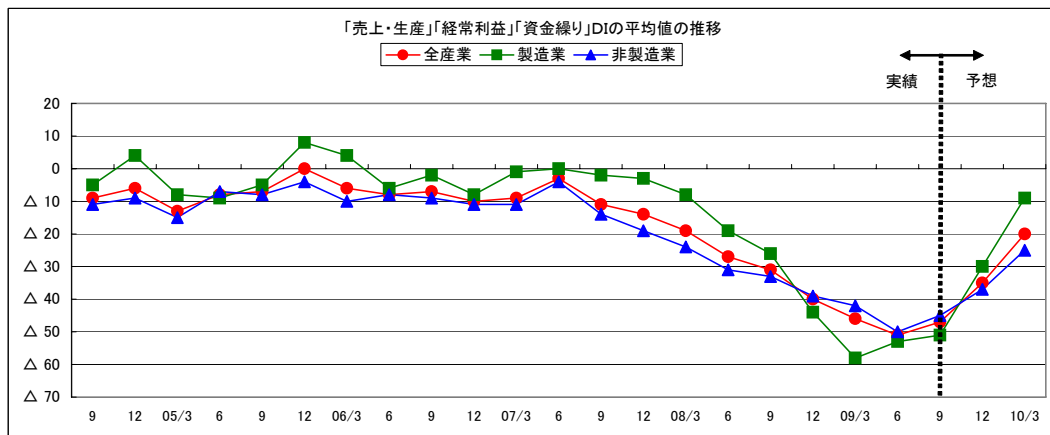
茨城県内企業の景況天気図は「雨」(△47)4ポイント改善 自社業況判断DIは「△60.6」と3.9ポイント改善し底離れ

関東つくば銀行（頭取：木村 興三、本店：土浦市）は「茨城県内企業経営動向調査（2009年9月）」を実施し、取りまとめたので結果を公表します。

1. 茨城県内企業の景況天気図は「雨」全産業では4ポイント改善

	前回調査実績	2009/4~6	今回調査実績	2009/7~9	前回調査との比較
全産業	△ 51		△ 47		4
製造業	△ 53		△ 51		2
非製造業	△ 50		△ 45		5

景況天気図指数（「売上生産」、「経常利益」、「資金繰り」DIの平均値）は「底離れ」



2. 自社業況判断DI

	前回調査実績		今回調査実績	今回見通し	
	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9	2009/10~12	2010/1~3
全産業	△ 60.9	△ 64.5	△ 60.6	△ 36.0	△ 13.0
製造業	△ 72.1	△ 70.6	△ 59.6	△ 28.4	3.6
非製造業	△ 56.9	△ 62.4	△ 60.9	△ 39.0	△ 19.6

① 自社業況判断DIは「悪化」超幅が縮小

自社業況判断DIの全産業は△60.6と前回調査実績に比べ3.9ポイント「悪化」超幅が縮小した。製造業は△59.6と同11.0ポイント「悪化」超幅が縮小し、非製造業は△60.9と同1.5ポイント「悪化」超幅が縮小した。

② 今後、「悪化」超幅が縮小する見通し

今後は、全産業で「悪化」超幅が縮小し、期が進むにつれ「悪化」超幅が更に縮小し、製造業は「好転」超に転じる見通し。

3. 各調査項目DI値の概況

	前々回調査実績 2009/1～3	前回調査実績 2009/4～6	今回調査実績 2009/7～9	見通し 2009/10～12	見通し 2010/1～3
1 自社業況判断	△ 60.9	△ 64.5	△ 60.6	△ 36.0	△ 13.0
2 売上・生産	△ 55.8	△ 62.0	△ 57.2	△ 38.3	△ 18.7
受注	△ 53.7	△ 70.5	△ 62.8	△ 37.2	△ 19.7
3 販売価格	△ 23.5	△ 39.1	△ 35.9	△ 29.9	△ 25.0
仕入価格	4.7	△ 6.6	△ 3.3	△ 2.7	△ 2.1
4 受取(回収)条件	△ 7.9	△ 7.5	△ 8.0	△ 7.7	△ 5.9
支払条件	2.2	0.8	△ 0.5	0.8	1.1
5 資金繰り	△ 28.2	△ 29.5	△ 27.8	△ 24.4	△ 17.7
長期借入難易	△ 14.5	△ 13.3	△ 15.7	△ 16.8	△ 13.2
短期借入難易	△ 14.1	△ 14.2	△ 17.2	△ 17.1	△ 13.1
6 在庫	△ 28.8	△ 23.6	△ 18.7	△ 8.4	△ 4.2
7 経常利益	△ 54.6	△ 61.4	△ 54.8	△ 41.7	△ 24.2
8 雇用	13.3	23.4	17.2	8.8	5.4
※前年同期比較によるDI					
9 設備投資	20.1%	15.3%	19.1%	14.4%	13.4%
10 経営上の問題点	2009/7～9調査の第1位は:売上・生産の停滞・減少				

4. 設備投資の状況

(単位:%)

	実施企業割合 (合計)	10百万円以上の 設備投資割合	10百万円未満の 設備投資割合
実績 (7～9月) 全産業	19.1	6.0	13.2
製造業	25.9	8.9	17.0
非製造業	16.5	4.8	11.7
計画 (10～12月) 全産業	14.4	6.7	7.7
製造業	18.8	8.0	10.7
非製造業	12.7	6.2	6.5
計画 (1～3月) 全産業	13.4	5.2	8.2
製造業	18.8	6.3	12.5
非製造業	11.3	4.8	6.5

※ 設備投資実績・計画で10百万円以上の設備投資と10百万円未満の設備投資の両方があった場合は、10百万円以上の件数にカウントした

- ①. 設備投資実施企業割合は19.1%と前回調査実績より増加した
設備投資を実施した企業の割合は、全産業は19.1%で前回調査実績に比べ3.8ポイント増加した。製造業は25.9%で同9.4ポイント増加し、非製造業は16.5%で同1.6ポイント増加した。
- ②. 今後、全産業の設備投資実施企業割合は減少する見通し
全産業、製造業、非製造業とも減少し、期が進むにつれ全産業と非製造業は減少する見通しである。製造業は期が進むにつれ横這いで推移する見通しである。

5. 経営上の問題点

	第1位	第2位	第3位
全産業	売上・生産の停滞、減少	原材料・仕入高	製品・商品安
製造業	売上・生産の停滞、減少	製品・商品安	原材料・仕入高
非製造業	売上・生産の停滞、減少	資金繰り悪化	原材料・仕入高

6. 調査の概要

- DI値の算出方法
前年同期に比較して「好転」・「増加」・「上昇」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合から、「悪化」・「減少」・「低下」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合を差し引いて算出する。
- 調査実施時点：2009年9月
- 調査対象期間：2009年7～9月実績、2009年10～12月・2010年1～3月見通し
- 調査の方法：郵送による記名式アンケート
- 調査対象：弊社取引先茨城県内企業951社
- 回答企業数：403社

以上

<p>本件に関するお問合せ先 関東つくば銀行 総合企画部 鈴木 Tel029-821-8111（内線378）</p>
--